



## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
高橋 一生

### 私たちは配送業を通じて地域課題を解決することに常に挑戦し続けます

FIRST LIFEは創業以来、物流を通じた社会課題の解決に取り組んできました。コロナ禍では需要が激減した飲食店、タクシー事業者、そして休校により食事の準備が大変だったご家庭をつなぐ「食ベタク」を全国初のタクシーデリバリーとしてボランティアで立ち上げ無償で本スキームを提供し支援の輪を全国へと拡大しました。その後、収入機会を求める方々に即日から働ける環境を提供する軽貨物配送事業を全国18都市に展開。現在は売れたから運ぶですが今後は運べるから売れるという運べることの価値を最大化し、物流業界の構造的課題を解決するソリューションプロバイダーへと進化します。私たちは単なる配送会社ではなく、地域社会の持続可能な発展を支える存在として、常に新しい価値創造に挑戦し続けます。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

2033年度の売上高100億円達成に向け、年率25.4%程度の成長を目指します。

### 課題

- ①軽貨物業界の法令改正対応  
多くの事業者が対応に苦慮している法令改正対応課題を解決するシステム開発で業界をリードし、新たな収益源を確立します。
- ②データセンター問題と電力最適化  
大手配送業、倉庫事業者、3PL事業者は電力コスト高騰やデータ管理の複雑化に対応したAIとIoTを活用した電力最適化ソリューションで、この業界課題に挑戦します。

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- ①軽貨物事業者向け管理システム開発販売  
軽貨物事業者向け管理システムは、法令改正に完全準拠した管理アプリケーションです。このシステムは以下の機能を一元化し、事業者の業務効率を大幅に向上させます。
- ②AIデータセンター開発と太陽光+蓄電池事業  
AIとIoTを活用した電力最適化AIデータセンターは、専門人材との開発により実現。また、倉庫への太陽光パネルと蓄電池の施工設置事業も展開し、再生可能エネルギーの活用を促進

### 実施体制

- ①代表の高橋一生が持つ一般社団法人全国軽貨物協会評議委員、北海道軽貨物協会代表幹事としてのネットワークを活かし、全国の軽貨物事業者へ展開します。専門人員15名を確保し、開発・販売・サポート体制を強化
- ②再生可能エネルギー開発経験者や元三菱電機デジタルイノベーション株式会社のエンジニアを招集し、専門人員5名、営業人員15名の体制で事業拡大を図る。



軽貨物輸送

- 本社所在地：北海道札幌市中央区南一条西13丁目4番地40
- 事業概要：軽貨物事業
- 常時使用する従業員：9名  
(グループ全体・2024年11月期)
- 現在の売上高：10億円  
(グループ全体・2024年11月期)
- 法人番号：4430001080416
- Web： <https://firstlife-s.com/>

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

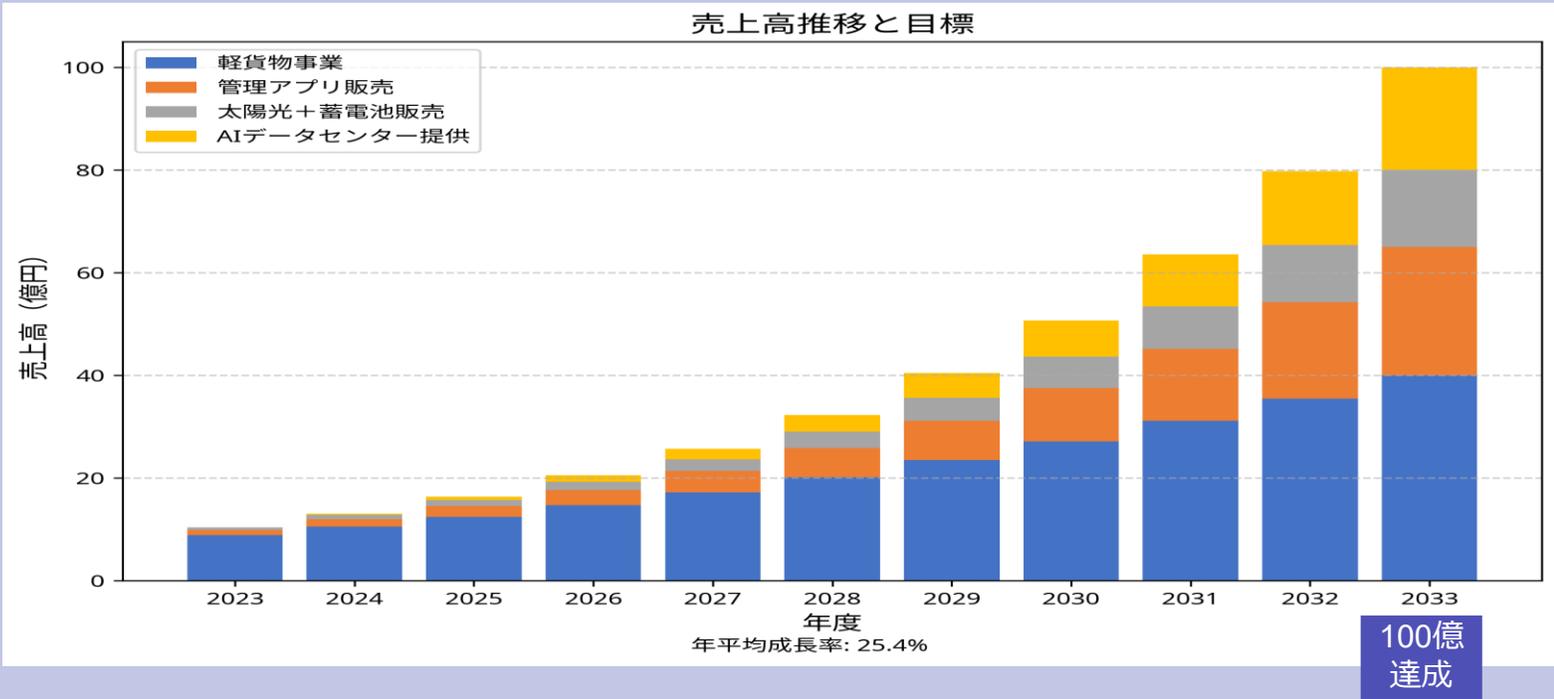
売上高100億円実現の目標と課題その2

軽貨物事業者向け管理システムは、法令改正に完全準拠した管理アプリケーションです。このシステムは以下の機能を一元化し、事業者の業務効率を大幅に向上させます。

- 安全管理：運転者の適性診断、健康管理記録、教育訓練記録の管理
- 運行管理：配車計画、運行指示、運転時間管理、休憩時間確保の自動チェック
- 法定書類：点検記録、運転日報、事故記録など法定書類の電子化と自動作成
- インボイス対応：適格請求書の自動生成、支払い管理、売上管理の一元化

AIとIoTを活用した電力最適化AIデータセンターは、専門人材との開発により実現します。このシステムは以下の特徴を持ちます。

- 電力使用状況をリアルタイムで分析し、最適な電力配分を自動制御
- AIによる需要予測と電力供給の最適化で、電力コストを平均30%削減
- クラウドベースのデータ管理システムによる運用効率の向上
- 再生可能エネルギーの活用最大化と蓄電池の充放電最適制御



株式会社FIRST LIFE  
 軽貨物事業  
 システム開発販売  
 AIデータセンター事業

株式会社ファーストライフ  
 太陽光+蓄電池販売